

2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年2月2日

上場会社名 株式会社ジーテクト 上場取引所 東
コード番号 5970 URL <https://www.g-tekt.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 社長執行役員 (氏名) 高尾 直宏
問合せ先責任者 (役職名) 事業管理本部長 (氏名) 馬場 猛 TEL 048-646-3400
四半期報告書提出予定日 2024年2月9日 配当支払開始予定日—
四半期決算補足説明資料作成の有無：有
四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績（2023年10月1日～2023年12月31日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	259,962	10.3	11,860	16.1	13,434	17.1	9,708	15.5
2023年3月期第3四半期	235,709	41.2	10,218	54.9	11,471	56.7	8,405	55.5

（注）包括利益 2024年3月期第3四半期 19,115百万円（102.4％） 2023年3月期第3四半期 9,443百万円（18.1％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	225.53	—
2023年3月期第3四半期	195.51	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	293,920	193,099	61.3
2023年3月期	288,698	176,695	57.1

（参考）自己資本 2024年3月期第3四半期 180,189百万円 2023年3月期 164,691百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	29.00	—	29.00	58.00
2024年3月期	—	32.00	—		
2024年3月期（予想）				34.00	66.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	343,000	9.1	15,400	20.0	16,200	13.4	10,700	4.2	248.52

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社（社名）ー、除外 ー社（社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

（注）詳細は、添付資料9ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

2024年3月期3Q	43,931,260株	2023年3月期	43,931,260株
2024年3月期3Q	852,337株	2023年3月期	921,223株
2024年3月期3Q	43,047,387株	2023年3月期3Q	42,992,488株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

・四半期決算補足説明資料については、当社IR情報サイト（URL <https://www.g-tekt.jp/ir/index.html>）を併せてご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(会計方針の変更)	9
(会計上の見積りの変更)	9
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済情勢については、コロナ後の経済再開とウクライナ情勢等を背景とした物価上昇傾向が続いたものの、各国中央銀行による金融引締めによりインフレ鈍化の兆しが見られます。一方、中東情勢の緊迫化による物流網の混乱が今後顕在化するリスクもあります。

自動車業界においては、前年に生じた半導体供給混乱による急激な生産変動の影響から脱し、前年同期と比較しグローバルでの自動車生産・販売台数は増加しています。しかし、中国・欧州においてEV化の動きが加速する状況のなか日系OEMの電動化対応が遅れているという見方もあり、先行き不透明な状況が続いています。

このような事業環境のなか、当社グループは、製造現場における生産性と信頼性の向上に努め、また、各OEMからEV車体の新規受注を獲得し、EV関連事業の確立へ向け着実に前進しています。

当第3四半期連結累計期間の業績は、中国における生産台数減少がありました。その他地域における自動車生産台数の回復に伴うグローバルでの受注生産台数の増加や円安影響により売上高は259,962百万円（前年同期比10.3%増）となりました。利益につきましては、金型・設備売上等の車種開発売上の減少による影響があったものの、生産台数増加による増収効果により営業利益は11,860百万円（前年同期比16.1%増）となりました。経常利益は13,434百万円（前年同期比17.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は9,708百万円（前年同期比15.5%増）となりました。

報告セグメントごとの業績は次のとおりであります。

① 日本

(単位：百万円)

	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	前期比増減額	前期比増減率
売上高	45,326	45,079	△247	△0.5%
営業利益	1,449	2,889	1,440	99.4%

前期との主な増減要因

売上高 生産台数増加により量産売上が大幅に増加したものの、金型・設備売上等の車種開発売上が減少し、わずかに減収となりました。

営業利益 車種開発売上の減少影響はあったものの、量産売上の増加や生産現場の経費節減効果、海外子会社からのロイヤリティ収入の増加により、大幅増益となりました。

② 北米

(単位：百万円)

	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	前期比増減額	前期比増減率
売上高	81,237	87,056	5,818	7.2%
営業利益又は損失(△)	△646	1,732	2,378	—

前期との主な増減要因

売上高 生産台数増加やスクラップ単価上昇により増収となりました。

営業利益 増産の影響による労務費の増加があったものの、車種構成の変化に伴う付加価値の増加や、生産体質の改善効果による費用節減効果により増益となりました。

③ 欧州

(単位：百万円)

	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	前期比増減額	前期比増減率
売上高	19,413	26,840	7,427	38.3%
営業利益	2,299	2,284	△15	△0.7%

前期との主な増減要因

売上高 金型・設備売上等の車種開発売上が減少したものの、各得意先の生産台数増加や、テスラ社より受注した新規部品の生産を開始した影響により増収となりました。

営業利益 前期における補償等の一過性要因による影響があるものの、量産売上の増加によりわずかな減益にとどめました。

④ アジア

(単位：百万円)

	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	前期比増減額	前期比増減率
売上高	30,556	36,829	6,272	20.5%
営業利益	1,207	2,577	1,369	113.5%

前期との主な増減要因

売上高 生産台数の増加や為替影響により増収となりました。

営業利益 量産売上増加や、車種構成の変化に伴う付加価値の増加により増益となりました。

⑤ 中国

(単位：百万円)

	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	前期比増減額	前期比増減率
売上高	60,209	58,539	△1,670	△2.8%
営業利益	4,136	1,213	△2,922	△70.7%

前期との主な増減要因

売上高 第2四半期における生産台数減少による影響が大きく、第3四半期での生産台数増加で補うことができず減収となりました。

営業利益 減収影響に加え、前期は補償等の一過性要因があったため減益となりました。しかし、当第3四半期における金型販売等の車種開発売上によって、減益幅は上半期時点から縮小しました。

⑥ 南米

(単位：百万円)

	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	前期比増減額	前期比増減率
売上高	12,583	12,729	146	1.2%
営業利益	1,912	1,051	△860	△45.0%

前期との主な増減要因

売上高 量産売上の増加や為替影響により増収となりました。

営業利益 前期における補償等の一過性要因の影響に加え、賃金上昇によって労務費が増加したことにより減益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末より5,222百万円増加し、293,920百万円となりました。これは主に、土地及び建設仮勘定の増加によるものです。

負債合計は、前連結会計年度末より11,182百万円減少し、100,820百万円となりました。これは主に、長期借入金及び短期借入金の減少によるものです。

純資産合計は、前連結会計年度末より16,404百万円増加し、193,099百万円となりました。これは主に、為替換算調整勘定及び利益剰余金の増加によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間の実績を考慮した結果、2023年11月7日に公表した2024年3月期(2023年4月1日～2024年3月31日)の通期連結業績予想を修正することといたしました。

①2024年3月期通期連結業績予想数値の修正(2023年4月1日～2024年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 337,000	百万円 13,500	百万円 14,500	百万円 9,300	円 銭 216.00
今回修正予想 (B)	343,000	15,400	16,200	10,700	248.52
増減額 (B - A)	6,000	1,900	1,700	1,400	—
増減率 (%)	1.8	14.1	11.7	15.1	—
(ご参考)前期通期実績 (2023年3月期)	314,312	12,836	14,284	10,270	238.87

②修正の理由

2024年3月期の通期連結業績予想は、中国セグメントにおける経営努力によって当初の想定以上に業績を下支えしたことにより、主に各段階利益が前回発表予想を上回る見込みです。また、能登半島地震による日本における生産台数への影響が懸念されるものの、グローバルでは生産動向が安定する見通しです。このような状況を踏まえ、2023年11月7日に公表した業績予想を上記の通り修正いたしました。

上記の業績予想は、現時点での入手可能な情報に基づく将来予測が含まれており、当社としてその実現をお約束するものではありません。実際の業績は、今後の事業運営や為替変動等の内外の状況の変化により、予想数値と大幅に異なる可能性があります。開示すべき事由が発生した場合には、速やかにお知らせいたします。

なお、主要通貨の第4四半期の想定為替レートは、米ドル140.00円、人民元19.30円です。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	44,232	39,541
受取手形及び売掛金	56,670	52,086
製品	2,090	2,286
仕掛品	20,580	23,026
原材料	4,244	4,604
貯蔵品	1,405	1,661
その他	7,102	8,397
流動資産合計	136,326	131,604
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	106,094	112,700
減価償却累計額	△46,158	△50,243
建物及び構築物（純額）	59,936	62,457
機械装置及び運搬具	180,783	192,336
減価償却累計額	△138,215	△150,577
機械装置及び運搬具（純額）	42,567	41,758
工具、器具及び備品	152,887	153,414
減価償却累計額	△137,260	△139,283
工具、器具及び備品（純額）	15,626	14,130
土地	14,375	16,110
建設仮勘定	7,148	14,400
有形固定資産合計	139,654	148,857
無形固定資産	1,200	1,114
投資その他の資産		
投資有価証券	9,429	11,015
その他	2,088	1,328
投資その他の資産合計	11,518	12,344
固定資産合計	152,372	162,316
資産合計	288,698	293,920

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	34,019	34,152
短期借入金	13,848	10,116
1年内返済予定の長期借入金	9,912	9,345
未払金	7,654	8,293
未払法人税等	1,103	975
賞与引当金	1,529	775
その他	6,171	5,884
流動負債合計	74,239	69,543
固定負債		
長期借入金	27,405	21,359
退職給付に係る負債	1,452	1,459
役員株式給付引当金	472	419
その他	8,432	8,039
固定負債合計	37,763	31,277
負債合計	112,003	100,820
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,656	4,656
資本剰余金	23,622	23,622
利益剰余金	111,475	118,536
自己株式	△1,649	△1,534
株主資本合計	138,104	145,280
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,337	2,184
繰延ヘッジ損益	31	—
為替換算調整勘定	25,185	32,701
退職給付に係る調整累計額	33	23
その他の包括利益累計額合計	26,587	34,909
非支配株主持分	12,003	12,910
純資産合計	176,695	193,099
負債純資産合計	288,698	293,920

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	235,709	259,962
売上原価	214,189	235,360
売上総利益	21,519	24,602
販売費及び一般管理費	11,300	12,741
営業利益	10,218	11,860
営業外収益		
受取利息	509	638
受取配当金	154	188
為替差益	275	743
持分法による投資利益	553	316
その他	509	525
営業外収益合計	2,003	2,413
営業外費用		
支払利息	705	791
その他	45	49
営業外費用合計	750	840
経常利益	11,471	13,434
特別利益		
固定資産売却益	105	43
投資有価証券売却益	27	—
特別利益合計	133	43
特別損失		
固定資産売却損	1	7
事業整理損	—	174
新型コロナウイルス感染症関連損失	167	—
特別損失合計	168	181
税金等調整前四半期純利益	11,436	13,295
法人税等	3,217	3,283
四半期純利益	8,218	10,011
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△187	303
親会社株主に帰属する四半期純利益	8,405	9,708

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	8,218	10,011
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△321	846
繰延ヘッジ損益	41	△31
為替換算調整勘定	1,660	8,012
退職給付に係る調整額	△524	△9
持分法適用会社に対する持分相当額	368	285
その他の包括利益合計	1,224	9,103
四半期包括利益	9,443	19,115
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	9,216	18,029
非支配株主に係る四半期包括利益	226	1,085

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第3四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年12月31日)

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年12月31日)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

(連結子会社の事業年度等に関する事項の変更)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						合計
	日本	北米	欧州	アジア	中国	南米	
売上高							
外部顧客への売上高	32,718	80,952	19,216	30,530	59,708	12,583	235,709
セグメント間の内部売上高又は振替高	12,608	285	196	25	501	—	13,618
計	45,326	81,237	19,413	30,556	60,209	12,583	249,327
セグメント利益又は損失(△)	1,449	△646	2,299	1,207	4,136	1,912	10,359

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	10,359
セグメント間取引消去等	△140
四半期連結損益計算書の営業利益	10,218

II 当第3四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						合計
	日本	北米	欧州	アジア	中国	南米	
売上高							
外部顧客への売上高	39,011	86,652	26,573	36,806	58,189	12,729	259,962
セグメント間の内部売上高又は振替高	6,068	404	266	22	350	—	7,112
計	45,079	87,056	26,840	36,829	58,539	12,729	267,075
セグメント利益	2,889	1,732	2,284	2,577	1,213	1,051	11,749

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	11,749
セグメント間取引消去等	111
四半期連結損益計算書の営業利益	11,860